

平成21年5月15日

京都市長 門川 大作 様

京都市会議員 全員

新型インフルエンザ対策に関する緊急要望

新型インフルエンザ対策に関し、万全を期されるよう、下記のとおり要望します。

記

- 1 国及び京都府とも連携し、新型インフルエンザの情報を、速やかに、かつ、正確に入手し、市民に的確に伝えること。
- 2 感染の疑いがある人が現れた際には、短時間で感染の有無が確定できるよう国と連携して検査を実施するとともに、市立病院を核として早期治療に取り組むこと。また、保健所体制の抜本的強化を行い、必要な人員を確保すること。
- 3 国に対して、検疫官の増員、検疫体制の強化及び地方への財政支援を行うよう求めること。
- 4 今後、本市において新型インフルエンザが蔓延する事態を想定し、各医療機関と共に、その対策方法、治療方法を迅速かつ綿密に協議すること。
- 5 万一の大流行に備え、市民生活への影響を最小限に抑えられるよう、本市として事業継続計画（BCP）を策定、点検するとともに、民間企業に対しても計画策定に努めるよう啓発を行うこと。